



「ふたば」

令和3年 5月11日号

「夢がつながる 学びのエリア」

板橋五小・板橋十小・板橋二中

1ヶ月が過ぎ

校長 大沼文雄

令和3年度が始まり、1ヶ月が過ぎました。9年生は「最上級生」として、8年生は「中堅学年」として、そして7年生は「新入生」として、各学年がそれぞれの学年らしく取り組んできた1ヶ月でした。ゴールデン・ウィークが終わり、「どんな表情で登校してくるか?」「休みボケなく、授業に集中できるか?」・・・、多少の心配がありましたが、そんな懸念は全くなく、どの学年もとても良い雰囲気での再スタートとなりました。

新型コロナウイルス感染拡大は治まる気配が無く、東京都にも3度目の「緊急事態宣言」が発令されました。先週には、5月31日までの期間延長も決まりました。生徒にとっては、制約の多い学校生活が続きます。しかし、校内にいる限り、生徒の言動からは、「制約の多い学校生活への不満」は、一切聞こえてきません。心の中には、思うことはたくさんあるのですが、私たち教職員に不平・不満をぶつけてくることはありません。私たちは、生徒のそうした「思いやりの心」に、救われています。

10日の全校朝礼（Zoom）で、「困難を乗り越える」ことに関して、アスリートが語った「名言」をいくつか紹介しました。「苦悩というものは前進したいって思いがあって、それを乗り越えられる可能性のある人にしか訪れない。だから苦悩とは飛躍なんです。イチロー（野球）」、「人それぞれに道というものがあり、その道を突き進むだけです。大坂なおみ（テニス）」、「諦めず、妥協せず、挑戦する勇気、努力を惜しまない姿勢。長友佑都（サッカー）」、「やる。やらない。僕は迷わず、やる方を選ぶ。やらなくちゃ、未来は始まらないから。

高橋大輔（フィギュアスケート）」、「トライしていかないと何も始まりません。石川祐希（バレーボール）」、「今、ピンチに感じることも、飛躍するチャンスかもしれない。平尾誠二（ラグビー）」、「トラブルでも笑っていれば何とかなる。渋野日向子（ゴルフ）」等です。渋野選手の言葉に続けて、アスリートではありませんが、タレント 所ジョージさんの「時間が経つと全部のことが笑い話になるから。」という言葉が続けました。

本校ではスローガンに「あ・す・な・ろ」を掲げています。「す」には、「スマイル（笑顔）」という意味をもたせています。掲げた当初は、「人に安心感を与える笑顔」「明るく学校生活を送ろう」という意味合いだと生徒に話していました。しかし、先程の渋野選手や所ジョージさんの言葉にあるように、「現在の困難を笑顔で乗り越えよう」、「困難を乗り越えた先にある笑顔を信じて取り組もう」と、今回の朝礼では伝えました。

昨年から続く新型コロナウイルス感染拡大による制約の多い学校生活は、既に1年以上になります。現在は、多くの制約があり以前のような学校生活を送ることができません。しかし、このような状況においても、工夫次第ではできることがあります。本校では、教職員だけではなく、生徒とともに「今、できること」に向き合い、考えながら様々な教育活動を進めていきたいと考えています。「今は大変だけど、あのとき頑張ってたね! みんなで、こうして乗り越えられたね!」と、笑って語り合えることを信じて!

保護者・地域の皆様には、引き続き本校の取組に、ご理解とご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。

学校の様子

専門委員会の様子 4月中に、各学級から選出された「専門委員会」の活動がスタートしました。とは言え、緊急事態宣言発令を受け、3学年の生徒は一同に集まることができず、学年ごとに活動が始まりました。9年生は、「最高学年・学校のリーダー」として、各委員長を務めることになりました。それぞれの委員会で、立候補によって委員長が選出されていく姿から、「最高学年の自覚」と「学校のリーダー」としてのやる気を強く感じました。8年生は9年生を支えて、バトンの引き継ぎに向けて7年生をリードしていきましょう。7年生は、委員会の活動内容に慣れ、先輩と共に板橋第二中学校がより良くなるように取り組んでいきましょう。



写真左から：9年生 学年委員会
8年生 保健給食委員会
7年生 放送委員会

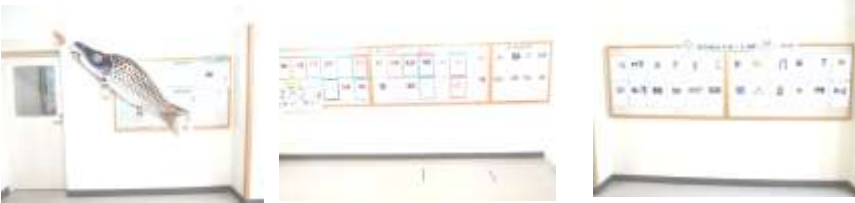
の活動風景

校内の掲示物より



写真左は、9年生廊下掲示板の一部です。左右で大きく2つの内容が掲示されています。左側は、数学科の授業で学習している「4つの乗法公式」が分かり易く、丁寧に図解されています。右側には、「進路情報」がいくつか掲示されています。廊下の別の場所にある「進路コーナー」のことや、模擬テストなどについてです。6月25日(金)には、「進路説明会」を予定しています。希望進路実現に向けて動き出しています。

下の写真は、3枚とも本校に設置された「日本語学級」の廊下掲示板の様子です。日本語学級は、日本に住む



日本語を母語としていない生徒が、日常会話に不自由せず、授業の内容理解を少しでも深められるように、日本語の能力向上を図る学習に取り組んでいます。本校には、主に東武東上線沿線の学校に在籍している生徒が通級しています。

写真左は、日本の伝統文化「鯉のぼり」です。写真中は「母国の料理」、写真右は「母国のスポーツ選手」について、通級生徒がまとめたプリントが掲示されています。校内において、本校の生徒と通級生徒が直接交流する場面はありません。しかし、こうした掲示物を通じて、本校生徒の国際感覚が少しでも広がることを期待しています。

今後の主な予定 学年別運動会 (5月22日 土)

5月10日(月) 全校朝礼 「部活動の日」 → 延期 内科検診(8年①)	5月17日(月) 生徒会朝礼(任命式)
11日(火) 専門委員会 → 学年ごとに分散して開催	18日(火) 腎臓検診(2次)
7年生 5月11日(火)	20日(木) 第1期 学力向上週間(始)
8年生 5月14日(金)	21日(金) 運動会前日準備
9年生 5月13日(木)	22日(土) 学年別運動会(非公開)
14日(金) 避難訓練	24日(月) 振替休日
	25日(火) 運動会予備日

運動会について

5月22日実施予定の運動会は、緊急事態宣言の期間延長に伴い、板橋区のガイドラインに沿って、「保護者の皆様の観覧は中止」とさせていただきます。4月22日付のお知らせでは、観覧につきましては「各家庭2名」とご案内しておりましたが、緊急事態宣言の延長に伴い、誠に残念ながら「観覧中止」となりました。当日の観覧をご予定いただいた皆様、そして家族に見守られての運動会を楽しみにしていた生徒の気持ちを考えると、残念な限りです。学校では、出来る限りの情報発信を行いますので、その際は改めてご案内差し上げます。ご理解の程、どうぞよろしくお願いいたします。(本日、別紙通知文書を配布しました)

「新型コロナウイルス感染拡大防止対応」についてお願い (再掲)

東京都では、緊急事態宣言の期間延長が決まりました。下記は、前号でお願いした内容ですが、改めて掲載いたします。引き続き、ご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

- ・ご家族の皆様の中で、「PCR検査を受診する」こと及び「濃厚接触の疑いがある」ことがお分かりになった時点で、速やかに学校までご連絡をお願いいたします。また、その場合は、「出席停止」となりお子様の登校を控えていただくこととなります。
- * 「濃厚接触者」と判定されなくても、職場等で「PCR検査受診」が指示される事例が増えています。その結果が出るまでは、お子様は「出席停止」となります。
- ・お子様が、体調不良や平熱より体温が高い場合など、ご心配のある場合には学校までご連絡ください。ご家庭で安静にさせていただくなど、ご相談させていただきます。

【連絡先】板橋区立板橋第二中学校

3956-8121